「センサー 2008 物理Ⅰ＋Ⅱ」の訂正について **啓林館編集部**

本書には下記の箇所に誤りがございます。大変ご迷惑をおかけ致しておりますことをお詫び申し上げますと共に，訂正の上ご使用頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

ページ	箇　所	誤	正
88	160(1)	定常波	2 つの波を合成してできる定常波
111	問 3	臨界角 θ	臨界角 θ_0
122	206(3)	O 点付点	O 点付近
125	214 問 2	(1)の条件下	問 1 の条件下
	215 図	(2 つの θ)	(浅い部分側)θ_1，(深い部分側)θ_2
157	266(2)	ばね伸び	ばねの伸び
165	284L4	結びつる	結びつける
	285L1	空欄(ア)～(ク)	空欄①～⑧
184	311 ヒント	(ア)(イ)　(ウ)	①②　③
192	例題 72(3)	電流ははいくら	電流はいくら
232	401(3)	元に位置	元の位置
	403 図	(f と e を結ぶ導線を一部消去し，ｽｲｯﾁ S が gf か ef かを切り替えられるように変更)	
240	例題 88(1)	与え続ている	与え続けている
	例題 88(2)解答	溶けた	融けた
272	469 問題文,図 2	i〔A〕	i〔mA〕
別冊解答編			
4	7 側注	向き決め	向きを決め
19	54 図	μN	$\mu_0 N$
22	65 側注	$F_0=\mu N$	$F_0=\mu_0 N$
28	85(2)	$mg\times h/2$	$mg\times b/2$
33	97(3)	$t_0\leqq t\leqq t_2$	$t_0\leqq t\leqq t_1$
50	149(1)側注	時間には同じ	時間に同じ
53	3(2)	周波数	振動数
76	218⑧	f_B	f_D
87	245(2)	$t_2=v_{0y}/g$	$T=v_{0y}/g$
90	253(2)	（最高点を通過する条件なので $v>0$ です。したがって，≧を＞に変更します。）	
112	304(1)	AC 間，AB 間	AC 間，CB 間
134	357･358	(358 にある図を 357 に移動し，358(1)は側注の図を利用する)	
138	373	$i=V/R=vB_1I-vB_2l/R$　(※アイ)	$i=V/R=vB_1II-vB_2l/R$　(※エル)
139	376	$U=1/2LI^2$　(※エル)	$U=1/2LI^2$　(※アイ)
153	408 側注図(3 つ)	(縦軸) V	E
171	459(1)	領域 I のの電子	領域 I の電子